

令和4年度第2回 一般奨学金 応募書類チェックリスト

※応募書類は、日本語で書かれているものに限ります

※応募書類は、返却いたしません

記入日： 年 月 日

氏名	カナ	住所	
		〒	
電話番号	メールアドレス	学校名	

1. 以下、応募者確認欄にチェックを入れてください。

応募者 確認欄	番号	書類名	補足
<input type="checkbox"/>	①	奨学金給付願書 (WEB入力)	<ul style="list-style-type: none"> ・応募書類送付前に、必ずWEB上で奨学金給付願書を提出してください ・奨学金給付願書QRコード → → → → → → → → → → 
<input type="checkbox"/>	②	角形2号封筒 (A4サイズ) またはレターパック	・応募書類は、角型2号封筒またはレターパックで送付してください。(レターパック推奨)
<input type="checkbox"/>	③	一般奨学金 応募書類チェックリスト	・この用紙 (記入およびチェックが済んだもの)
<input type="checkbox"/>	④	奨学金 申請理由書 (指定原稿用紙をダウンロード)	<ul style="list-style-type: none"> ・当財団HP、奨学生募集要項 (一般奨学金) 内にある「指定原稿用紙」をダウンロードしA4サイズに印刷のうえ記述すること ・A4サイズ 1枚以上～最大4枚 (ホチキス止め不可) ・応募者本人の手書きによる ・以下の順番で書き、2,3,4は項目立てすること <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校名、学年、名前 2. 将来就きたい職業とその理由 3. 奨学金を必要とする理由とその使い道 4. これまで一番努力をした事および具体的な行動とその結果
<input type="checkbox"/>	⑤	在学証明書	・原本/応募前3か月以内発行のもの ※在学証明書には学年の記載を必須としています。大学・学校によっては学年の記載がない場合もありますが、大学・学校のご担当者に相談し、可能な限り学年が追記されたものを入手してください。
<input type="checkbox"/>	⑥	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・原本/応募前3か月以内発行のもの ※1年生で前期の成績証明書が発行されない (学年末の発行のみ) 場合は、高校発行の調査書/原本を提出してください。(ただし、最終学歴が高校ではない場合は、最終学校の成績証明書を提出) ※卒業後6年以上経過し証明書が入手できない場合はその旨のメモを付けてください。
<input type="checkbox"/>	⑦	家計支持者世帯の住民票 (本人分を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・原本/応募前3か月以内/世帯全員の記載のあるもの/世帯主および続柄の省略不可/マイナンバーの記載のないもの ・家計支持者と別居の場合、家計支持者世帯とは別に本人分の住民票が必要 ・外国籍の方の場合、「国籍・地域」「在留資格」「30条の45区分」「在留期間等」「在留期間満了の日」の記載のあるもの (省略不可)
<input type="checkbox"/>	⑧	所得を証明する書類 対象：令和4年度分 令和3年1月～12月分が記載されたもの	<ul style="list-style-type: none"> ・市区町村発行の原本/以下のいずれか1点 ア. 課税(非課税)証明書 イ. 住民税証明書 ウ. 市区町村・都県民税課税 (非課税・所得) 証明書 (所得を証明する書類の名称は、市区町村により異なります)

2. 上記⑧の所得を証明する書類について (A) ~ (C) のうち該当するものを選択し、必要書類欄にチェックをいれてください。

区分	必要書類	区分	番号	対象者	補足		
(A)	<input type="checkbox"/>	通常	①	家計支持者分（父または母）	※無収入の場合でも、①②の所得を証明する書類が必要です。 ※一人親家庭（単親家庭）の場合は、②は不要です。		
	<input type="checkbox"/>		②	家計支持者の配偶者			
(B)	<input type="checkbox"/>	本人が婚姻している場合	③	本人分（婚姻している場合）	※無収入の場合でも、③④の所得を証明する書類が必要です。		
	<input type="checkbox"/>		④	配偶者分			
(C)	<input type="checkbox"/>	本人が独立生計の場合	⑤	本人分（独立生計の場合）		※以下3点すべてに該当する場合に限り、独立生計とします。一つでも該当しない場合は、(A)の書類を提出してください。	
				独立生計の定義	(1) 所得税法上、父母等の扶養親族でない者		
					(2) 父母等からの援助が無く、本人（および配偶者）の父母等と別居している者であって、自らの収入のみで独立して生計を営んでいる者		
(3) 本人又は配偶者に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明書が発行される者。							

3. 上記⑧の所得を証明する書類について、以下内容を確認し、チェックをいれてください。

チェック	チェック内容
<input type="checkbox"/>	令和4年度（令和3年1月～令和3年12月の収入・所得が記載されている）分ですか？
<input type="checkbox"/>	収入および所得（合計所得金額）の内訳、所得控除（額）の内訳、扶養控除の内訳（人数）が記載されていますか？
<input type="checkbox"/>	勤め先が発行する「源泉徴収票」ではなく、市区町村に申請して発行された証明書を提出していますか？
<input type="checkbox"/>	「特別徴収税額決定通知書」ではなく、市区町村に申請して発行された証明書を提出していますか？

備考欄（伝えたいことなどがあれば記入してください）